地域スポーツクラブ活動体制整備事業

地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業

令和7年度 **成果報告書** 概要

京都府長岡京市

自治体の課題、現状

- 当面の生徒数に大きな減少はなく、部活動も年度により増減はあるものの、成立する程度の人数は保たれている。
- 顧問が指導できる種目に偏りがある。
- 子育て期の教職員が多く、休日の部活動の負担は大きい。
- 主要な種目のスポーツ団体やスポーツ少年団があり、総合型地域スポーツクラブも8小学校区にあるが、担い手の不足や高齢化の課題がある。
- 地域展開を進めるにあたっては、地域団体との連携体制が欠かせないが、教職員の参加も求めざるを得ない。

取組の概要や成果

- 部活動地域展開検討委員会による協議（3回実施）
- 実証事業を実施（3種目）
- アンケートを実施（教員、保護者、児童を対象
- 上記により、地域展開に向けた課題やニーズを把握することができた
- 今後の地域展開の進め方について方向性を確認できた

地域クラブ活動等の概要

中学校数	4校	全生徒数	2,071人
域内の部活動数	62部	実施した地域クラブ数	3クラブ
全体の指導者数	13人	全体の運営スタッフ数	3人
主な運営団体	長岡京市文化・スポーツ振興課、学校教育課		
主な種目	男子バレーボール、剣道、卓球		
平均的な活動回数	2、3回/月	年間平均参加生徒実数	3年：0.6人/クラブ 2年：4.4人/クラブ 1年：5.2人/クラブ
参加会費	0円/月	主な活動場所	小中学校体育館、武道場

運営体制図

